

編集／議会広報特別委員会 発行／名張市議会 名張市鴻之台1-1
☎ 63-7834 ☎ 64-8870 ✉ gikai@city.nabari.lg.jp



市議会ホームページ



市議会 Facebook



市議会 YouTube

市民の皆さんの声を市政へ

議会報告会



1月25日、全市民を対象とした議会報告会を開催し、約30人に参加いただきました。報告会では各委員会より活動内容について報告し、その後の懇談会では、市民の皆さんと活発な意見交換を行い、不登校児童対策、中学校給食や防犯防災など、様々なご意見をいただきました。今後もこのような機会を作っていきますので、ぜひご参加ください。

地域版 議会報告会



議会報告会
報告書はこちら

蔵持地域 (8/9)



蔵持地域の皆さんと、蔵持小学校の将来の在り方、通学路の安全性、都市計画道路の早期実現や名張市の財政について懇談を行いました。

名張地域 (11/18)



名張地域の皆さんと、中学校給食の早期実現、地方独立行政法人化した市立病院への議会としての関わり方や名張市の財政などについて懇談を行いました。

川西・梅が丘地域 (12/24)



川西・梅が丘地域の皆さんと、下水道処理施設の公共移管早期実現やゆめづくり地域交付金・指定管理料の在り方などについて懇談を行いました。



3日目(3/6)

Q プレミアム付商品券の復活

過去に実施したプレミアム付商品券は換金率99.8%、経済波及効果5.6～6.5億円と高い成果を上げた。物価高で市内事業者が深刻な影響を受けている中、地域経済を守るために、プレミアム付商品券の復活を強く要望する。

A 総合的に判断する

令和7年度は生活者への直接的な支援を優先したため、プレミアム付商品券の実施は見送った。経済効果は理解しているが、今後も大きな支出を見込む事業があるため、国から追加の交付金があれば、交付金の趣旨や生活者・事業者の状況を総合的に判断し、事業を選定する。



3日目(3/6)

Q 市立病院独法化に伴う変化

昨年10月、名張市立病院は地方独立行政法人となったが、運営体制や人事、財政、政策医療としての位置づけは、どのように変わったか。

A 中核病院の役割は変わらず

自立性・迅速性を生かして医療環境の変化に柔軟に対応することや、将来にわたって質の高い医療を提供すること、病院の経営を改善することが、地方独立行政法人へ移行した目的である。救急医療や小児医療など地域の中核病院としての役割は変わらない。一方で、機器の購入や政策的な医師の確保に迅速に対応できることは法人化の利点である。



2日目(3/5)

Q 桔梗駅前社会実験の支援

桔梗が丘駅前活性化のために、ワーキングチームや英心高校など地元若者と連携した「居場所づくり」や「駅前マルシェ」などの社会実験を計画し、地域や若者を支援してほしい。これに対する市の考えを問う。

A 若い世代を支援していく

あえて市が計画して実施するよりも、住民や関係団体の挑戦を後押しする形で関与することが、持続的な駅前活性化につながるものと認識している。若い世代が情熱をもって様々な形で地域づくりに参加してくれているこの流れを大切に、行政として支援していきたい。



2日目(3/5)

Q 企業誘致で自主財源UP

財政難といわれる本市の実質公債費比率は全国ワースト9位、将来負担比率は全国ワースト12位であり、自主財源を増やすことは必須と考える。企業誘致は固定資産税や法人市民税の増収につながるため、積極的に取り組んでほしい。

A 企業のオーダーに対応

企業立地に関する問い合わせは過去5年間で12件あった。業種は製造業が中心で、内容は用地の有無や補助金制度についてである。現在、既存の4つの工業団地に空きはないが、未利用地の調査など、企業からのオーダーに対応した支援をしている。



1日目(3/4)

Q PPPで広域ごみ処理を

財政健全化に向けた大きな課題のひとつは広域でのごみ処理と考える。今後予定されている4市町村でのごみ処理は、400億円近くかけて公設民営で実施するよりも、公民連携によるPPP方式で実施する方が、財政負担の面で望ましいと考えるがどうか。また、その施設を本市に誘致することで増収にもつながる。

A 4市町村で協議する

一般廃棄物の処理に関する行政としての責任など、様々な要素を踏まえた上で、方式や施設の設置場所について、伊賀市、笠置町、南山城村と協議していく。



1日目(3/4)

Q ごみ焼却炉の更新は

ごみ焼却炉の老朽化により、ごみ処理が滞っている。人件費や物価が高騰していく中、対応を先送りしていると、炉の改修費が高くなる可能性がある。耐用年数は残りの操業期間を踏まえて設計することで炉や周辺機器をより安価に改修できると考える。政策判断をすべきときではないか。

A 上半期中には判断

操業期限を見据えた改修とすることが事業費の抑制につながると考える。市民生活に影響が及ばないように、総合的に判断し、令和8年度の上半期には方向性を定めたい。



補正予算質疑(3/9)

Q 医療費の抑制の取組は

後期高齢者医療特別会計が3月補正で約25億2,000万円となり、対前年度比6.9%の増額となる。医療費を抑制するため、フレイル予防としてどのような取組を進めているか問う。

A フットケアの推進や筋骨塾

増額は、後期高齢者への移行増や物価高などによる1人当たりの給付費増によるものである。対策として民間事業者と連携した一般介護予防事業や歩行機能維持に重要なフットケアを推進している。また、転倒予防教室「転ばぬ先の筋骨塾」を5地域で実施し、参加者の握力や歩行速度に改善が見られている。



3日目(3/6)

Q 市民の声でつくる名張市政

本市の厳しい財政状況を市民に発信したが、その意図は正しく伝わっていない。どのような名張をつくりたいか、そのために市民からどのような協力を得たいのかを丁寧に説明し、それに対して出てきた様々な声をもとに市政を進めるべきではないか。

A 市民からの声を政策に

一番重要なのは当事者の声をどれだけ政策に盛り込むことができるかという視点であり、様々な支援の土台となる「地域づくり」を守ることだと考えている。市民の皆さんと課題を共有し、できること、できないことを議論していきたい。



2日目(3/5)

Q なぜ分娩施設がなくなった

名張市から分娩施設がなくなった。市内の産科医院は「分娩を継続したい」として、市長に協力を求めたと聞く。市としては当然継続してほしいはずで、相思相愛の話だったと思うが、なぜこのような結果になったのか。

A 支援の費用負担決断できず

市内唯一の分娩施設が令和7年1月に分娩の取り扱いを中止した。以前から様々な支援策について協議し、他院からの派遣協力も取り付けたが、その費用負担については他市の事例も少なく、決断することができなかった。今後再開の可能性があれば、協議したい。



2日目(3/5)

Q 分娩施設の確保について

分娩施設について市民の皆さんと対話を重ねる中で強く感じることは、不満よりも不安である。施設の確保は本当に進むのか、結局また先送りになるのではないかと声がある中、命の入口である分娩施設が市内にないという現状をどう考えているか問う。

A 優先順位を決めて取り組む

国や県が掲げる集約化の考えには反するが、少子化対策として名張市に分娩施設は必要と考える。しかし、採算が取れない中、行政の支援は一定必要で、財源が問題となるため、優先順位を決めて取り組む。



1日目(3/4)

Q 中学校給食の早期実施を

中学校給食は、令和9年に実施されるはずが令和11年に延期され、小学校給食も給食センターに集約する方針に変更された。建設費が高くなるセンター方式ではなく、地産地消による農業の振興や食育の推進、災害の備えといった面からも、自校方式や親子方式による安全でおいしい中学校給食の早期実施を求める。

A 計画を早期に示す

老朽化した小学校の給食室から順次センターに集約していく。自校給食のよさは、センター方式でも可能な限り取り入れることとし、詳細は令和8年度早期に議会に示す。



1日目(3/4)

Q 財政の評価を問う

名張の財政は厳しいということが市民の日常会話になっているが、不安を減らすメッセージが必要だ。本市の財政運営についての評価を問う。

A 厳しい財政運営が続く

市民の皆さんには可能な限り正確な情報を提供していく。実質公債費比率や将来負担比率は若干改善してきているものの、公債費負担が大きいことは本市の最大の課題となっている。加えて、財政調整基金の残高が少ない状態であり、結果的に子育て支援や教育といった施策を充実させるための予算が確保できず、厳しい財政運営が続いている。

※ / PPP…公共施設などの建設、維持管理、運営などを公民連携で行い、財政資金の効率的な使用や行政の効率化を図るもの

議場コンサートに来ませんか？

名張市議会では、皆さんに親しまれ、開かれた議会を目指す取組として、議場コンサートを実施しています。気軽に議場へ足を運んでいただくことで議会を身近に感じ、議会に関心をもってもらうきっかけになればと、これまで民謡や合唱、バンド演奏など幅広いジャンルでたくさんの人にご出演いただきました。本会議の傍聴を兼ねて、皆さんも、迫力ある生演奏や歌声を楽しみに、ぜひ議場へお越しください！

議場コンサートの
出演者を募集！

詳しくは
こちら



令和7年度に出演いただいた皆さん



- ① スウィーティー Nana
- ② 日本民謡和泉会
- ③ ピーターパン
- ④ ちめいど

【次回の議場コンサート】 **申込不要**

名張能楽振興会

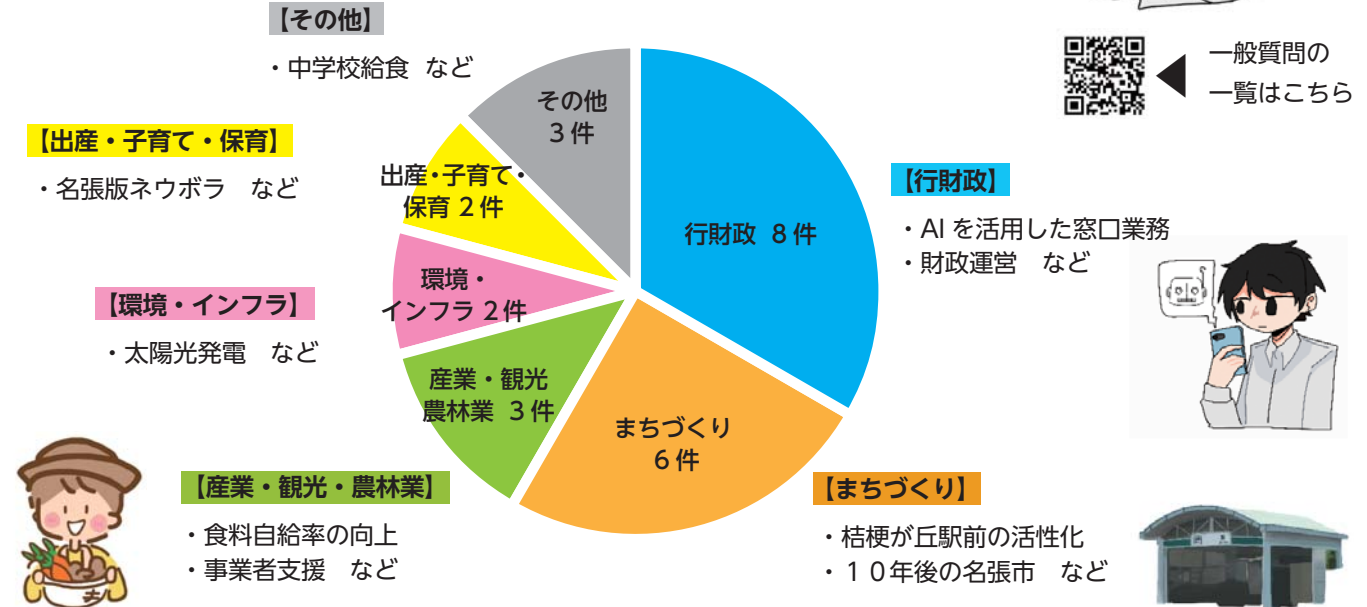
日時 6月17日(日) 9:10～9:40
場所 議会棟3階 傍聴席
演目 連吟、仕舞 など

一般質問で取り上げたテーマをお知らせ！

今回は、桔梗が丘駅前の活性化について多く取り上げられました。駅周辺の遊休資産の現状と活用、若者と連携した居場所づくりや駅前マルシェの実施支援などについて質問があり、それぞれの担当窓口で、継続的に取り組んでいくと答弁がありました。



一般質問の
一覧はこちら



6月定例議会日程 (予定)

6月11日(日) 議案上程	23日(日) 総務企画委員会
17日(日) 一般質問	24日(日) 教育民生委員会
18日(日) 一般質問	25日(日) 産業建設委員会
19日(日) 一般質問	30日(日) 採決
22日(日) 補正予算	

開議時間は午前10時からです。全ての本会議(委員会を除く)がケーブルテレビで中継されます。なお、YouTubeでは上記の会議全てを配信する予定であり、過去の会議も視聴することができます。

議会 市議会議員と意見交換 しませんか？

市内の企業・団体、学生の集まり、近所のパパ・ママグループなど、市内に在住・在勤・在学の5人以上のグループであれば誰でもOK！希望する日時や場所、テーマを決めてお申し込みください。

詳しくは、右の二次元
コードからチェック！



今号のイラストは赤目中学校美術部の皆さんが描いてくれました！

将来を担う若者にも議会に関心を持ってもらうため、市内中学生の皆さんに「市議会だより」のイラストを作成していただきます。次回もお楽しみに！

生徒さんのご紹介

美術部は1年生6人、2年生3人(令和8年3月現在)の合計9人で活動しています。一ヶ月に一回お題に沿ったイラストを描いたり、時には大きな壁画や、市、町の行事のポスターを描いたり、美術部一丸となって活動する時もあります！

赤目中学校 美術部



今号は赤目中学校美術部の
皆さんが担当してくれました！

3月定例議会 議決結果

議案の一部を掲載

令和8年度 一般会計当初予算

一般会計の当初予算額は305億9,300万円で、前年度当初予算額との比較では、2億円(0.6%)の減となりました。人件費や扶助費の増加、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した生活応援事業費の新規計上による増額がありましたが、普通建設事業の一部保留や政策的経費は、補正対応を行うなどの要因により減額となりました。各議員の質疑を経て、全会一致で可決となりました。

名張市未来のよりよい学校の在り方検討審議会条例の制定

「名張市未来のよりよい学校の在り方検討審議会条例」の制定についての議案が提出されました。この条例は、名張市立小学校及び中学校の学びの充実に向けた望ましい教育環境の整備について検討することを目的として、名張市未来のよりよい学校の在り方検討審議会を設置するため必要な事項を定めようとするものです。賛成多数で可決となりました。

議決結果	無党派			喜働		自由クラブ			清風クラブ			公明党				
	藤川	三原	永岡	足立	幸松	川合	木平	山下	柏	小林	坂本	常俊	福田	阪本	細矢	吉住
○ 賛成 × 反対 欠 欠席	○	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○

※富田議長は採決に加わりません。

その他の議決結果はホームページに掲載しています。また、議決結果は名張市公式LINEでもお知らせします。ぜひ友だち登録し、受信設定から「議会」の情報を受信するよう設定してください。議決結果のほか、会議予定や一般質問の通告一覧などを発信する予定です。



議決結果 (HP)



市公式 LINE



採決日 動画 (YouTube)